

北海道博物館・北海道開拓の村『博物館教育プログラム研修会』の様子（平成28年度開催）

北海道博物館 道民サービスグループ

2017年の冬期、下記の日程で『博物館教育プログラム研修会』を開催しました。年始初めであり、また雪で足元も悪い中にも関わらず、札幌市内、近隣の市町村から36名の先生方が参加され、博物館の展示や教育プログラムについての研修を受けられました。

○開催日：2017年1月12日（木）、13日（金）

○参加人数：計36名

○学校種別：小学校19校、中学校5校、高等学校4校、特別支援学校2校、教育委員会1件

○市町村：札幌市、岩見沢市、江別市、恵庭市、千歳市、長沼町、南幌町

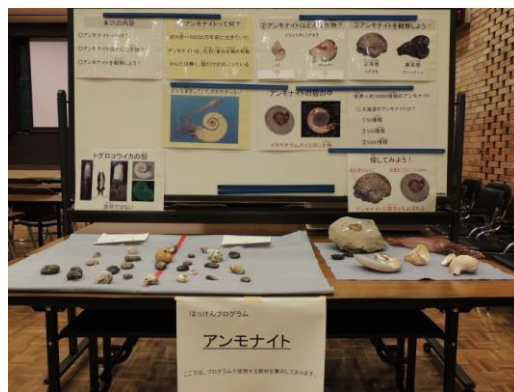
○先生方からいただいた研修会への評価・意見（研修後のアンケートから）

◆先生からの意見（抜粋）

- ・博物館の見学はもっと一緒に（学芸員と教員が）考えていってもよいのだとわかりました。研修会では見学申し込みだけではなく、具体的な利用方法、活用方法などを相談できよかったです。
- ・博物館は何となく敷居が高いイメージがありましたが、そんなことはないということがわかりました。
- ・1日では学びきれないほど、展示が充実していました。
- ・体験型の博物館で子ども達に多くの刺激が与えることができ大変素晴らしいです。



研修会での座学の様子



はっけんプログラム『アンモナイト』の教材紹介コーナー



総合展示の解説（\*2017年7月の研修会では講堂で行います。専門の学芸職員がパソコンやワークシートを使って見どころや見学のポイントを紹介します。）



はっけんプログラム『縄文文化の暮らし』の体験